



**[所在地]** 山鹿市鹿央町霜野  
**[広さ]** 約6ha  
**[主な施設]** 遊歩道、野鳥観察小屋、林間広場  
**[周辺のみどころ]** 県立装飾古墳館  
**[交通]** 菊水インターから、車で15分。九州自動車道鹿央バス停より徒歩1時間



## 明治39年頃に植えられた貴重なクスの保護林は、野鳥の宝庫

県内に国見山と呼ばれる山は数多くあるが、山鹿市鹿央町の国見山は、標高389m。明治39年頃から造成された数千本のクス林は、うっそうと生い茂り、国見山の名物になっています。

県下のクスはたいへん少なくなり、国見山は有用広葉樹母樹林に指定されています。全国野鳥保護のつどいを記念して「野鳥の森」にも指定。野鳥観察小屋も整備され、クスの林で、バードウォッチングも楽しめます。周囲の起伏に富んだ地形と合わせ、手軽に登れる山として多くの人に親しまれています。



**[所在地]** 山鹿市鹿央町岩原  
**[広さ]** 15ha  
**[主な施設]** 遊歩道、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 米野岳、康平寺  
**[交通]** 山鹿から産交バスで米野岳経由玉名行で、装飾古墳館入口下車徒歩30分。菊水インターから車で約15分



## 県立装飾古墳館と国指定史跡の岩原古墳群が、古代へのロマンをかきたてる

鹿央町物産館から、スギなどの人工林やクスギなどの照葉樹林が繁る遊歩道を抜けると、熊本県立装飾古墳館のモダンな建物が見えてきます。

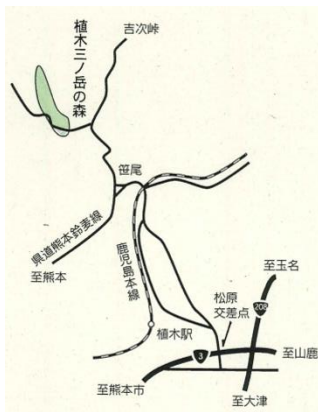
肥後古代の森整備事業の一環として建設された熊本県立装飾古墳館は、菊池川流域の装飾古墳群ガイドの中核施設になっています。県内の有名な装飾古墳のレプリカや出土品が展示され、3D 映画を楽しむ映像ホールもあり、人気を集めています。

装飾古墳館の隣には、前方後円墳の双子塚を中心に8基の円墳がある岩原古墳群が広がり、古代へのロマンをかきたてます。また、物産館のそばには、古代のハスを植えたハス公園もあり、開花時期は要チェックです。



23  
う え き さ ん の た け  
**植木三ノ岳  
の森**

**[所在地]** 熊本市植木町木留  
**[広さ]** 18ha  
**[主な施設]** 遊歩道、休憩所、  
自然観察小屋、駐車場、  
**[周辺のみどころ]** 田原坂  
**[交通]**  
熊本市から車で約30分



**クヌギヤカシ、ヤマモモの森に野鳥観察小屋もある**

熊本市街から西の方を見ると、三つの山頂が見えます。左端が一ノ岳の金峰山、中央が二ノ岳の熊ノ岳、そして三番目が三ノ岳(681m)です。三ノ岳の東側のふもと、植木町木留に植木三ノ岳の森が整備されています。クヌギヤカシ、シイの広葉樹のほか、新しくイチョウやヤマモモなどが植栽され、野鳥観察小屋兼休憩所もあり、自然観察、森林浴、野鳥観察などに利用されています。

平成8年には、木工づくりを通して木に親しむための林内作業所も完成しました。近くには、西南の役の激戦地として知られている吉次峠や田原坂、円台寺の磨崖仏などがあり、史跡に恵まれています。



24  
き く ち け い こ く  
**菊池溪谷**

**[所在地]** 菊池市原  
**[広さ]** 1180ha  
**[主な施設]** 遊歩道、森林広場、  
展望所、駐車場、トイレ、  
**[交通]** 熊本市から車で約1時  
間半



**真夏でも水が冷たい、原生林に覆われた滝や瀬が美しい  
V字型の溪谷**

菊池市から東へ17km、阿蘇外輪山の北西部700～800mに位置する菊池川の水源地帯。菊池溪谷は、阿蘇からの火砕流堆積物を雨や川が少しずつ浸食し、現在のようなV字谷になりました。阿蘇からの伏流水が瀬となり、湍となって流れています。溪谷の水は、夏でも手がジンジンするほど冷たく、涼を求めるたくさんの人でにぎわいます。遊歩道にそって歩くと、黎明の滝や四十三万の滝など、美しい景観が続きます。

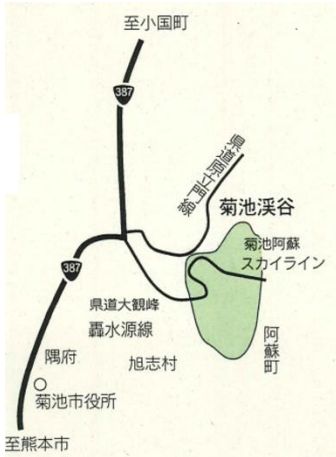
菊池溪谷は、カシ・タブ・シイ・カエデ・ブナなどの原生林で覆われ、夏の新緑や秋の紅葉も見逃せません。



25

## きくちこうえん 菊池公園

**[所在]** 菊池市隈府  
**[広さ]** 29ha  
**[主な施設]** 遊歩道、案内板、ベンチ、駐車場  
**[交通]** J交通センターから菊池温泉行き、終点下車。徒歩3分。熊本市内から車で約1時間



## 春の桜と初夏のツツジ、菊池神社のまわりは花の名所

菊池城跡一帯の菊池公園は、県下でも有数の花の名所として知られています。三月下旬から四月上旬にかけては約一万本の桜が咲き誇り、多くの花見客が訪れます。初夏には約三万本のツツジが一面に咲き、公園が燃えるような色に包まれます。

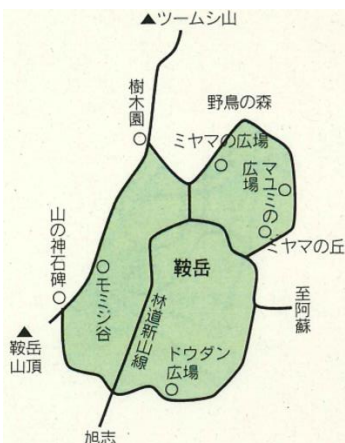
菊池城跡は、菊池一族の城があったところで、現在は菊池武時・武重・武光を祭る菊池神社が建っています。神社内の歴史館には、菊池一族ゆかりの宝物や古文書が展示されており、歴史に興味にある方にはおすすめです。菊池神社のそばには、菊池武光公の騎馬像がそびえる菊池市民広場がありそばの菊池観光物産館では、菊池の製品の買い物ができます。



26

## くら たけ 鞍 岳

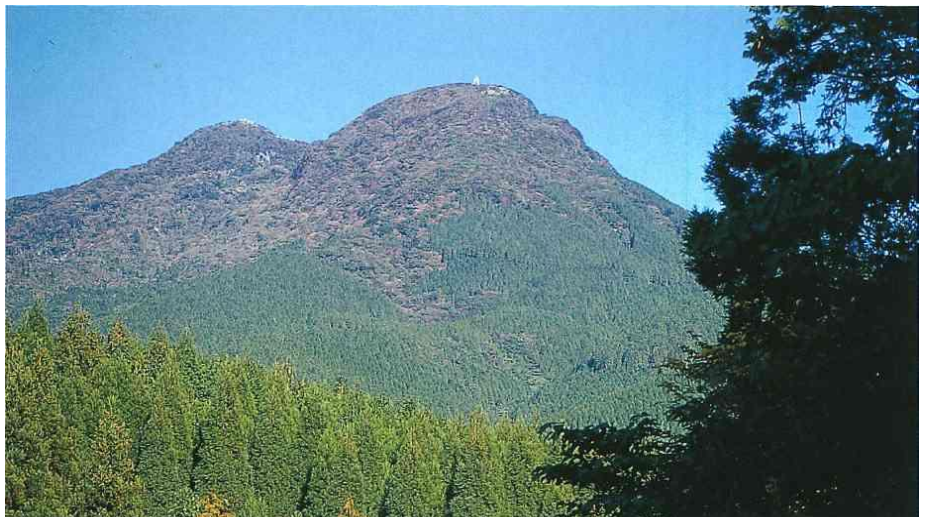
**[所在地]** 菊池市旭志麓  
**[広さ]** 約90ha  
**[主な施設]** 遊歩道  
**[周辺のみどころ]** 四季の里「旭志」、道の駅「旭志」  
**[交通]** 熊本市から車で1時間20分



## なだらかな北外輪山の西にそびえる、ミヤマキリシマの名所

標高 1119m。なだらかな北外輪山の西端に突き出たようにそびえているのが鞍岳です。山頂が男岳と女岳の二つに別れ、馬の鞍のように見えることから、この名が付けられました。東側には牧場の広がる端辺原野、北側は多くの谷が刻まれた菊池川の源流域が続いており、山頂からの眺めは格別です。

西側斜面の九合目には、馬頭観音がまつられており、多くの信仰を集めています。鞍岳には、温帯樹木の自生のほかに、春はミヤマキリシマやアセビ、秋にはリンドウが美しい花を咲かせます。ハゼやモミジなどの紅葉も見ごたえ充分です。夏は涼しく、避暑地としても利用されています。



27  
やごやま  
**弥護山**  
しぜん  
**自然公園**

**【所在】** 菊池郡大津町真木  
**【広さ】** 287ha  
**【主な施設】** 遊歩道、バンガローテントサイト、展望所、駐車場  
**【周辺のみどころ】** ホンダセーフティーライディングプラザ九州、四季の里「旭志」、夢工房「熊本文化の森」  
**【交通】** 熊本市から車で約1時間



**伝説の山の神杉と、尾根筋に広がる見事なアセビの群落**

大津町の北東にそびえ立つ矢護山。一帯は、弥護山自然公園として遊歩道やキャンプ場が整備されています。さまざまな地形の中を縫うように続く木場道跡の遊歩道を歩くと、谷川の音が聞こえます。ふもとの陽の原キャンプ場から約30分で、斧を入れると神罰が下るといふ巨木「山の神杉」のあたりに着きます。この杉は、数年前の台風で幹の一部が折れたものの樹齢700年の威容を誇っています。

頂上までは一時間30分ほどです。うっそうと繁る樹木は、四季折々の彩りを添えてくれます。特に尾根筋に広がるアセビの群落は見事です。江戸時代には、家臣の士気を鼓舞するために細川藩によって大がかりな巻狩りが行われていました。



28  
べんてんさん  
**弁天山公園**

**【所在地】** 合志市野々島  
**【広さ】** 10.5ha  
**【主な施設】** 展望台、キャンプ場、散策園路、林間アスレチック、野外卓、薬草園、芝生広場、駐車場  
**【周辺のみどころ】** 小野の泉水  
**【交通】** 熊本市から車で約30分



**アスレチックやキャンプ場の施設もある緑と昆虫の宝庫**

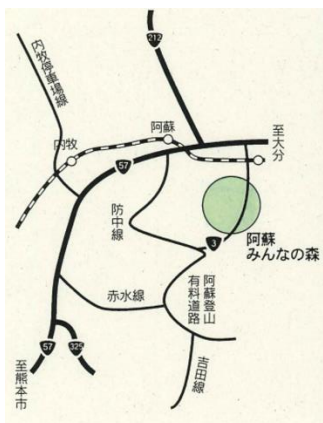
西合志町のほぼ中央に位置する弁天山(145.7m)には、緑あふれる自然がいっぱいです。弁天山公園は、クヌギ、コナラ、クリ、カシワなどの落葉樹と、シイ、カシなどの常緑樹に恵まれ、クワガタやカブト虫、トンボなど昆虫の宝庫です。

アスレチックやキャンプ場の施設もあり、遠足などの野外レクリエーションに利用され、町民の憩いの森になっています。また頂上には、360度見渡せる展望台があり、東に阿蘇山、南に熊本市街地が一望でき、『熊本緑の百景』にも選定されています。



29 あそ  
**阿蘇  
みんなの森**

**[所在地]** 阿蘇市蔵原  
**[広さ]** 30ha  
**[主な施設]** 林間広場、展望広場、学習展示林、遊歩道、オートキャンプ場、シャワーハウス、案内板、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 阿蘇いこいの村、草千里、阿蘇中岳  
**[交通]** 熊本市から車で約1時間



## 体験学習林や樹木園など7つの森で構成された、やすらぎの広場

阿蘇登山道路坊中線沿いの高塚(標高727m)の斜面に、阿蘇みんなの森があります。ここは、昭和60年5月、昭和天皇をお迎えして熊本県で開催された「第36回全国植樹祭」を記念して造られたものです。

学習展示林、樹木園等7つの森で構成され、遊歩道の散策も楽しいものです。オートキャンプ場、も整備されており、アウトドアもOK。阿蘇山麓のすばらしい環境の中で、心のやすらぎと休養の場として多くの人に利用されています。近くに、宿泊施設の阿蘇いこいの村があり、森林学習展示館等の施設もあります。



30 さい がん ぜん  
**西巖殿寺**

**[所在地]** 阿蘇市黒川  
**[広さ]** 3ha  
**[主な施設]** 案内板  
**[周辺のみどころ]** 阿蘇中岳、阿蘇カドリードミニオン  
**[交通]** 阿蘇駅から車で約5分



## 天然記念物のヒノキやイチョウの大木に囲まれた阿蘇の聖域

西巖殿寺の参道の両脇や境内には、阿蘇市の天然記念物に指定されているヒノキやイチョウの大木があり、荘厳な雰囲気になっています。

起源は、神亀3年(726)と言われる古いお寺。当時、阿蘇山上に本堂、古坊中に88の堂坊が並ぶ霊場でしたが、天正年間に消失。慶長5年(1600)から麓坊中の地に加藤清正によって復興されました。

現在の本堂は明治4年に山上の旧堂を移したもので、桃山式建築様式を今に伝えています。朱のはげ落ちた柱や欄干の彫刻に昔日の栄光がしのべれます。



31  
しごく  
**すずめ地獄**

**【所在地】** 阿蘇郡南小国町満願寺  
**【広さ】** 33ha  
**【主な施設】** 駐車場、遊歩道、親水公園、トイレ、展望所、東屋  
**【周辺のみどころ】** 満願寺、黒川温泉  
**【交通】** 黒川温泉から徒歩約30分



**黒川温泉の近く、アカマツやクヌギに囲まれた冷泉地帯**

南小国町の黒川温泉の近くにある冷泉地帯で、地下から亜硫酸ガスが噴出しているため、すずめ地獄と呼ばれています。アカマツやクヌギを中心にした、針葉樹・広葉樹の混交林で、遊歩道が整備されています。林内には、原野に奇岩石が露出して、めずらしい景観を見せています。

ここは、西に久住連山の一つの獵師岳がそびえ、南にはなだらかな瀬の本高原が広がり、ダイナミックな自然が自慢です。すずめ地獄の周辺一帯は、健康とゆとりの森として整備されています。



32  
りょうじん じゃ  
**両神社の森**

**【所在地】** 小国町宮原  
**【広さ】** 2ha  
**【周辺のみどころ】** 小国ドーム、ゆうステーション、木魂館  
**【交通】** 熊本市から車で1時間30分



**風雪の歴史に耐えてきた樹齢百年の小国スギが300本立ち並ぶ**

小国両神社は、神武天皇の玄孫の高橋大明神と火ノ宮大明神の二神を祭っているため、両神社と呼ばれています。小国郷開発の祖として、地元の人々の信仰を集め、毎年10月18日の大祭には、神幸行列や吉原神楽の奉納でにぎわいます。

境内には、樹齢百年の小国スギが約300本立ち並び、あたりは森閑としています。どの樹木も風雪に耐えてきた歴史を幹に刻みつけ、雄々しく、風格さへ感じられます。小国町では、特産の小国スギによる町おこしが行われています。小国スギをふんだんに使った小国ドームや、バスターミナルのゆうステーション、木魂館などのユニークな施設も必見です。



33

## ヒゴタイ公園 キャンプ村

【所在地】 阿蘇郡産山村田尻

【広さ】 25ha

【主な施設】 トイレ、管理棟、テントサイト、ロッジ、遊歩道、河川プール

【周辺のみどころ】 花の温泉館、池山水源

【交通】 熊本市から車で約1時間20分



## 久住山麓・やまなみ高原の一角でオールシーズン開村

阿蘇の産山村の高原には、ヒゴタイをはじめ四季折々の花が咲き乱れています。村ではヒゴタイの里づくりが進められおり、その事業の核として、ヒゴタイ公園キャンプ村が造られました。このキャンプ村は、久住山麓に広がる、やまなみ高原の一角にあり、一年を通じて四季折々の高原を満喫できます。

また、川を利用したプールや森の中の図書館など、自然をそのまま生かした施設がいっぱいです。オートキャンプ場もあり、キッチンやシャワーが完備されたロッジで快適なアウトドアライフができます。



34

## 南阿蘇 国民休暇村 周辺の森

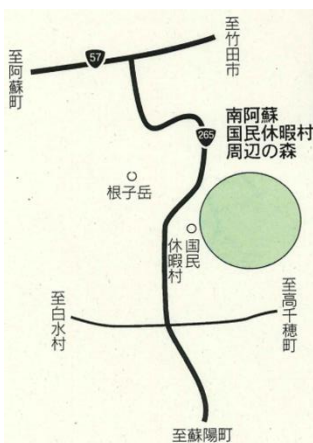
【所在地】 阿蘇郡高森町高森

【広さ】 28ha

【主な施設】 南阿蘇国民休暇村、南阿蘇ビジターセンター、野草園、駐車場、遊歩道、休憩所

【周辺のみどころ】 高森温泉館

【交通】 熊本市から車で約1時間



## 南郷桧が自生し、阿蘇の自然が満喫できるリゾート地の森

南阿蘇のリゾートの中核施設として誕生し、県内外から多くの人々が訪れる南阿蘇国民休暇村。阿蘇の自然をいかした広大な敷地には、テニスコートなどのレジャー施設や宿泊施設が完備しています。

休暇村の周辺には、散策におすすめの森があり、ブナやヒノキ、昆虫の集まるクヌギ林、阿蘇ならではの植物や野草が自生。初夏にはたくさんのシャクナゲが見事な花を咲かせます。南郷桧と呼ばれるヒノキは、昭和30年に高森町で発見されたもので、真っ直ぐ伸びること、材質が優良なことで注目を集めています。



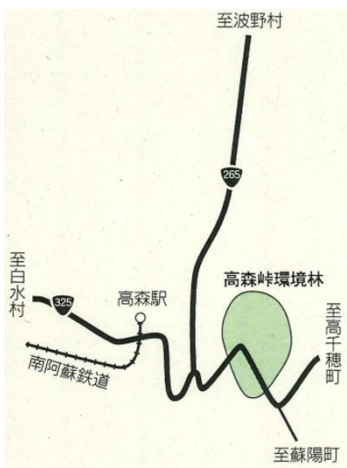


**[所在]** 阿蘇郡高森町高森  
**[広さ]** 12ha  
**[主な施設]** 遊歩道、展望所、トイレ、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 高森温泉館  
**[交通]** 熊本市から車で約1時間

## 南郷谷を一望できる桜の名所。ヒノキヤカシ、モミジの林も整備

高森峠は、高千穂へ続く325号線と蘇陽へ続く265号線が交差する交通の要で、四季折々に表情を変える高森町の名所です。峠の道は、九十九曲がりと呼ばれるように約4km にわたってヘアピンカーブが続きます。沿道にはソメイヨシノ、ヤマザクラなど数千本の桜並木が続き、高森峠の千本桜として親しまれています。桜の開花時期は低温のため4月5日頃～20日頃と長く、県内外から多くの花見客が訪れます。

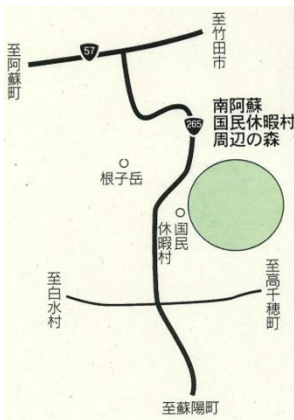
この一帯は環境林として整備され、ヒノキヤカシ、シイに混じって、モミジなども植栽されています。高森峠からは、阿蘇五岳や麓の町並みが一望できます。



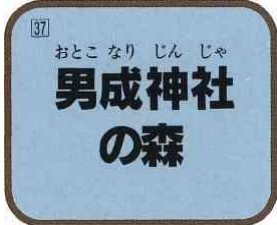
**[所在地]** 阿蘇郡西原村宮山  
**[広さ]** 4ha  
**[主な施設]** ロッジ、キャンプ場、野外ステージ、駐車場  
**[周辺のみどころ]** お池さん(揺ヶ池)  
**[交通]** 熊本空港から、車で約10分

## クヌギの森に昆虫型のロッジやプレイゾーンが並ぶ

熊本空港から車でわずか10分。西原村の大峯山の山頂付近は、青少年の森として整備されています。クヌギなどの天然林が豊富にあり、カブトムシなどの昆虫の生育に適しています。青少年の森は、自然と一風変わった建物がおりなす不思議空間。昆虫をイメージしたロッジが5棟、カブト屋根の集会場、野外ステージがあり、キャンプ場もあります。プレイゾーンには、70mのローラーライダーやターザンロープ、バッタの形をした幼児用の木製遊具などがあり、ユニークな野外施設になっています。展望台からは、熊本空港、熊本市街、有明海や雲仙が望めます。







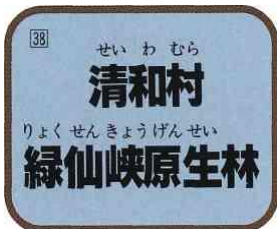
**[所在]** 上益城郡山都町男成  
**[広さ]** 3ha  
**[主な施設]** 男成神社大鳥居  
**[周辺のみどころ]** 通潤橋、五老ヶ滝  
**[交通]** 山都町役場から車で 約10分



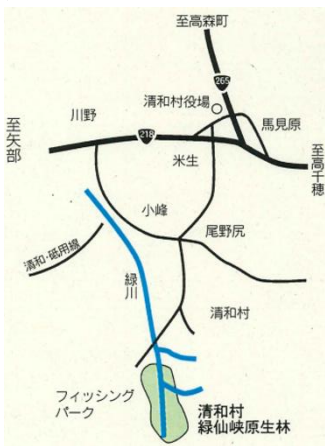
## スギやケヤキの古木が茂る境内にフクロウやムササビが生息

紆明天皇の12年(640)阿蘇大神宮司はここに社殿を建てて、阿蘇神社の分社としました。男成とは、阿蘇惟義がここで加冠元服の儀式を行って以来、代々阿蘇氏がここで元服の式を行った由緒によるものです。神社の境内には、樹齢300~400年のスギ、ヒノキ、ケヤキ、イチヨウなどがうっそうと茂り、あたりは静けさに包まれています。

神社の森には、フクロウやムササビなどの貴重な小動物も生息しています。矢部町は、通潤橋と五老ヶ滝などの四十八滝で有名ですが、ここから足を伸ばせば、滝めぐりも楽しめます。



**[所在地]** 上益城郡山都町緑川  
**[広さ]** 40ha  
**[主な施設]** 遊歩道、案内板、駐車場、フィッシングパーク  
**[周辺のみどころ]** 清和文楽館、清和高原天文台  
**[交通]** 熊本市から車で1時間20分



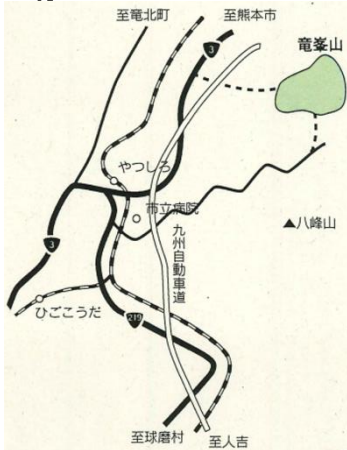
## 緑川の水源地帯にツガやブナなどの原生林が広範囲に分布

緑仙峡は九州山地の緑川の水源地の一つで、切り立った岸壁の隙間をはいくようにして、清らかな水が流れています。この一帯は、県内でも数少ない原生林が残り、ツガ、モミ、カヤなどの針葉樹と、ナラ、ブナ、カエデなどの広葉樹が広範囲に分布し、四季を通じて多彩な変化を見せてくれます。特に、紅葉に染まる秋は、訪れる人の心を魅了します。緑仙峡の美しい自然をいかして、フィッシングパークもつくられ、溪流ではヤマメ釣りが楽しめます。バンガローやキャンプ場も整備されているため、夏にはアウトドアライフもおすすめです。ふるさとの家では、工芸や焼き物の体験もできます。



39 やつしろ ふるふもと  
**八代古麓**  
 れきし  
**歴史の森**

**[所在]** 八代市古麓町、妙見町  
**[広さ]** 25ha  
**[主な施設]** 遊歩道、案内板、ベンチ、駐車場、アスレチック施設、展望施設、トイレ  
**[周辺のみどころ]** 八代城址、松浜軒、未来の森ミュージアム  
**[交通]** 八代市役所から車で約15分



**スギやヒノキの森に囲まれた懐良親王ゆらいの史跡**

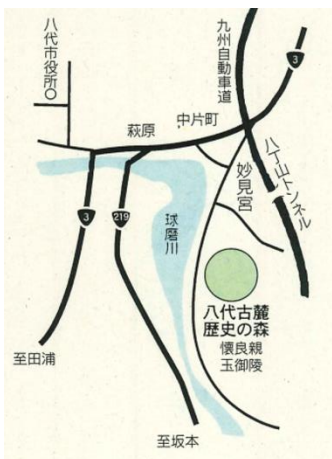
八代の古麓界隈には、懐良親王御陵や悟真寺をはじめ、由緒ある史跡が点在しています。御陵は、後醍醐天皇の皇子の懐良親王のお墓で、その奥に懐良親王ゆかりの悟真寺があります。

あたりはスギやヒノキの古木、天然林で覆われ、さながら史跡を護るよう形成されたような森になっています。また、自然の中で楽しめるアスレチック施設があり、休日になると、家族連れやグループでにぎわいます。展望所も整備されており、展望所からは八代海や緑豊かな八代平野が一望できます。



40 りゅうほうざん  
**竜峯山**

**[所在地]** 八代市川田町東  
**[広さ]** 21ha  
**[主な施設]** 遊歩道、ベンチ、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 八代神社、古麓自然公園  
**[交通]** 八代市街から車で約10分



**創造の広場や出会いの広場が整備された八代の名峰**

八代平野の東端にそびえる竜峯山は、標高517mの名峰で、豊かな自然に恵まれています。竜峯山はレクリエーションやアウトドア人気の高まりに合わせて、自然公園として整備されました。5合目には創造の広場、8合目には出会いの広場、さらに頂上には山頂広場があり、それぞれを遊歩道が結んでいます。四季を問わず、手軽に登れるため、家族連れやグループのハイキングコースとして人気です。山頂広場からは、八代海、天草、さちに雲仙までも眺望できます。

